



学校だより

ゆずりは



千葉市立こてはし台中学校

千葉市花見川区こてはし台5-15-1

043 (259) 1336

令和6年度 第11号

令和7年 3月11日 (火) 発行

第53回卒業証書授与式

学校長式辞

千葉市立こてはし台中学校長 伊藤 愛



桜に小さな蕾が付き始め、春の息吹を感じる季節となりました。この佳き日に、千葉市教育委員会教育指導課 様をはじめ、ご来賓の皆様、並びに保護者の皆様方のご臨席を賜り、このように盛大に卒業式ができますことを心より御礼申し上げます。

こてはし台中学校第五十三期生となる七十九名の卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。

振り返ると三年前、私も卒業生とともに本校にやってきました。入学当時は、希望と不安が入り混じった気持ちでいっぱいだったことでしょう。先日行われた三年生を送る会の「思い出のアルバム」では、なんとも幼かった姿が次々に映し出されました。気が付けば、あっという間に三年間という時が経ち、皆さんの成長をはっきりと感じています。皆さんがこの学校で過ごした日々は、多くの挑戦と学びの連続でした。勉強や部活動、友人との時間、そして何よりも自分自身との戦い。これらの経験が皆さんを逞しく、そして心優しい人物に育て上げました。その中で一歩一歩着実に成長し、今日、ここに立つ姿は素晴らしい成果です。特に、学校行事を通しての成長は目覚ましいものがありました。先輩たちの素晴らしいところをしっかりと引き継いで、実行委員を中心に心を一つにして取り組んだ体育祭や合唱コンクールでは、人との絆づくりの喜びを実感したことでしょう。そして、それは後輩たちへの素晴らしい手本となりました。合唱コンクールでの自由曲「友」「証」「虹」の歌詞には、それぞれの成長と重なることも多く、歌声とともに胸に深くしみ込み、言葉では表せないほどの感動を覚えたことは今でも忘れられません。コロナ禍を経験し、新しい学校行事の形を模索するなか、皆さんのおかげで、伝統あるこてはし台中学校の歩みを止めずに、前に進めることができたと思っています。ここまで学校を引っ張って来てくれて、ありがとう。私にとって皆さんは自慢の生徒たちです。

たくさんのお思い出を胸にいよいよ旅立つ皆さんには、これから「自分の意思」を大切にしてほしいと思います。私自身、かつて大きな決断を迫られたとき、迷いに立ち止まったことがあります。そのとき、自分の心に問いかけました。『本当にやりたいことは何か?』と。その答えを見つけた瞬間、迷いが消え、自分の意思で進むべき道を選ぶことができました。その経験があったからこそ、今ここに立っているのだと感じます。人生には、多くの選択肢が待っています。進学や就職、結婚や移住、そして小さな日常の決断。その一つ一つが、私たちの道を形作ります。時には、その選択が困難で、迷いや不安に包まれることもあるでしょう。誰かの助言や、周囲の期待に応えようとする気持ちに動かされることも少なくありません。しかし、どんな状況であっても、自らの意思をもち、自分で考え、判断し、選び取るからこそ、私たち自身を強くし、未来を切り開く原動力となるのです。意思とは、人生という大海原を進むための羅針盤のようなものです。それがなければ、波に流され、どこに辿り着くかわからないまま漂うことになりかねません。しかし、自らの意思をしっかりともっていれば、たとえ嵐の中であろうとも、進むべき方向を見失うことはありません。たとえ目の前に高い壁が立ちはだかっても、意思があれば、それを乗り越える勇気と力を得ることができます。これからの人生では、これまで以上に多くの選択が皆さんを待ち受けています。そのとき、自分の意思を信じてください。自らの心に問いかけ、自分が本当に望むもの、目指すべきものを見つけ、それに向かって進んでください。他人の意見や評価も参考にはなりますが、最終的に決断するのは、自分自身であるべきです。自分で選んだ道だからこそ、困難を乗り越えたときの達成感や喜びは、何にも代えがたいものとなるでしょう。自らの意思をもち、心から信じた道を力強く歩んでください。

保護者の皆様、お子様のご卒業、誠におめでとうございます。九年間の義務教育を終えるお子様の姿に感慨もひとしおのことと存じます。これまで毎日、学校に送り出していただきありがとうございました。また、学校行事へ

の参加、部活動の応援、何よりも思春期を迎えたお子様に悩んだり、励ましたりと、保護者、ご家族の支えがあって今日の日を迎えることができたと思います。これまでの学校に対する温かなご支援・ご協力に感謝するとともに心よりお祝い申し上げます。

卒業生の皆さん。長い人生の中ではあっという間の三年間、しかしこの濃密な三年間の片隅で皆さんの成長に立ち会えたことをうれしく思います。今日が新しい人生のスタートです。こてはし台中学校の卒業生としての自覚と誇りを持ち、笑顔で、これから始まる広く大きな世界へ力強い一歩を踏み出してください。皆さんの人生に幸多かれと祈り、式辞といたします。

3年生を送る会 3月3日(月)

3月3日(月)に、3年生を送る会が行われました。この会は在校生が3年生への感謝と激励の気持ちを込めて準備したものです。1年生はGReeeeNの「キセキ」の曲に合わせて元気いっぱいハンドダンスを披露し、2年生は三年間の思い出を劇で表現しました。また、3年生との思い出を振り返る映像をスクリーンで見る場面もあり、心温まる一時となりました。最後に職員一同による嵐の「ふるさと」を披露し、温かい歌声が会場に響き渡り、多くの生徒の心に感動を届けました。学校全体が一つとなって、3年生との絆や感謝の気持ちを改めて感じることができました。



表彰の記録



☆青少年標語コンクール(9/21)

入選 (3B)
佳作 (3A)
佳作 (3A)
佳作 (3B)
佳作 (3C)
佳作 (3C)

☆全国中学生人権作文コンテスト千葉県大会(10/3)

奨励賞 (3A)
☆夏休み作品展書道の部(10/10)
育成委員会会長賞 (2B)
青少年相談員会長賞 (2A)
こてはし台中学校学校長賞 (2B)

☆夏休み作品展美術の部(10/10)

こてはし台中学校学校長賞 (1C)

☆社会を明るくする運動作文コンテスト (10/18)

最優秀賞 (2A)
優秀賞 (2A)
優秀賞 (2B)
優秀賞 (2B)

☆男子ソフトテニス部

・千葉市少年スポーツ連盟中央大会(団体戦) (11/3)
準優勝

☆男子バドミントン部

・千葉市中学校新人大会(個人戦) (11/3) 県大会出場
第3位 (2B) (2B)

☆女子ソフトテニス部

・千葉市秋季強化大会(11/4)
優勝 1B (1C)
・千葉市一年生大会(11/30)
3位 (1B) 1C
・ダンロップカップ(12/7)
準優勝

☆第70回青少年読書感想文千葉県コンクール(12/13)

優秀賞 3B

☆社会を明るくする運動千葉県作文コンテスト(12/26)

佳作 (2A)

☆校内書き初め展覧会(1/9)

学校長賞 (3C)
学年賞 (3C)
学年賞 (2A)
学年賞 (1C)

☆第77回千葉県小・中・高校書き初め展覧会(2/24)

書星会賞 (2A)
書星会賞 (2B)